



遊び学び育つひろしまっ子!



令和2年度 乳幼児教育・保育シンポジウム

「乳幼児期の教育・保育の質の向上に向けて ～乳幼児教育支援センターの役割～」

乳幼児教育支援センター設置後、3年が経とうとしているのを機に、これまでの取組を、幼児教育アドバイザー訪問事業を中心に振り返り、今後のセンターの果たしていくべき役割を考える機会として、令和3年2月26日(金)にオンラインでシンポジウムを開催しました。

幼児教育アドバイザー訪問 事業分析報告

これまで行ってきた幼児教育アドバイザー訪問事業について、広島大学等の先生方に分析していただき、その結果を発表していただきました。

過去3年間の訪問記録・アンケートの分析や園・所・幼児教育アドバイザーへのインタビュー、園・所での観察調査の結果から、訪問事業の成果や課題が明らかになり、今後の取組への示唆が得られました。

訪問園・所インタビュー

実際に幼児教育アドバイザーの訪問を受けた園・所の先生方に、利用のきっかけ、訪問後に変化したこと、今後の活用など、オンラインでお話していただきました。

子ども主体の環境づくりなどを考えるきっかけになりました。情報を共有し、みんなで考える場面が増えました。



子どもの姿の捉え方・支援策の考え方に統一性が出てきました。

記念講演

白梅学園大学名誉教授の無藤隆先生に「乳幼児期の教育・保育の質の向上に向けて」と題し、御講演いただきました。

教育・保育の質の向上のために重要な研修・マネジメント、外部の視点を入れて対話を作り出すことや、それを支える乳幼児教育支援センターの役割について、多くの御示唆をいただきました。



乳幼児教育支援センター アドバイザリーボード 及び「遊び 学び 育つひろしまっ子!」推進検討会議を開催しました!

乳幼児教育支援センターでは、センターの各種施策を効果的に実施するため、各分野の有識者(大学教授等)で構成するアドバイザリーボードから最新の知見を得ています。また、県内の幼稚園・保育所・認定こども園の各団体等と共に取組を進めるため、「遊び 学び 育つひろしまっ子!」推進検討会議を開催し、お互いに意見を交わしています。

令和3年3月15日(月)、これら2つの会議を合同で開催(一部委員はオンライン参加)しました。

センターでは、この日いただいた御意見について、可能なものから施策化を進めていくなどして、今後のセンターの運営に生かしていきたいと考えています。

広島県では、いち早く電子図書を導入している図書館もあるので、園・所にうまく活用してほしい。

コロナ禍で幼保小連携・接続の重要性が再認識されているので、今後も取組が広がってほしい。



生活のすべてが日々変化する中、子供の生き方に関わる専門性が保育者に求められている。

幼児教育アドバイザーなど、外部からの助言、他園・所の様子など外部の視点を取り入れ、「対話のある園・所」にしてほしい。

「遊び 学び 育つひろしまっ子！」の実現に向けた カリキュラム開発ガイドブックができました！

平成30・31（令和元）年度に実施した『「遊び 学び 育つひろしまっ子！」の実現に向けたカリキュラムの研究開発事業』の集大成として、指定園の2年間にわたる取組等を『「遊び 学び 育つひろしまっ子！」の実現に向けたカリキュラム開発ガイドブック』にまとめました。このガイドブックには、指定園が歩んでこられたカリキュラム研究開発のプロセスの中での気づきや悩み、成果を得たときの喜びなどが詰め込まれています。



その1 カリキュラムを見つめ直すポイント

カリキュラムを見つめ直す時に大切にしたい5つのStepについて書かれています。子供の姿を中心に保育を振り返りながら、カリキュラムを編成することが重要です。



その2 実践事例

事業にかかわる指定4園の2年間の取組について、紹介しています。指定園でのチャレンジや試行錯誤、その後の変容の様子、工夫等が描かれています。



3月末までに各園・所に届く予定ですので、「これならできそう」というところから取り組んでいただくなど、このガイドブックをご覧いただいた皆様の取組につながるヒントとなれば幸いです。

令和3年度の当センター事業 ～ともに学び続けましょう！～

本年度もセンターの事業を御活用いただき、ありがとうございました。

来年度も、当センターでは様々な事業や研修を行います。特に研修においては、コロナウイルス感染症の状況を見ながら、研修形態（参集、オンライン、参集・オンライン併用）を工夫し、多くの研修を行っています。それぞれの事業については、また別途御案内させていただきますので、ぜひ御活用ください。

アドバイザー訪問事業

当センターの幼児教育アドバイザーが園・所を訪問し、園・所生活の参観を通して、乳幼児理解や乳幼児の姿の見取り方、環境構成、保育者の関わり方などについて助言を行います。

★訪問依頼書を送付

してください。



広島県教育委員会 幼児教育 幼児教育アドバイザー

各種研修会

○園・所等対象

- ・園長等運営管理協議会
- ・子育て支援・家庭教育支援研修会
- ・園・所内研修を充実させるための研修会
- ・保護者支援のための研修会
- ・カリキュラム研修会（新規）

○園・所等、小学校等対象

- ・「乳児保育における5つの力の育ち」を考える研修会
- ・「特別な支援を必要とする幼児児童のための幼保小接続期の教育・保育」講座
- ・幼保小連携・接続「育ちと学びをつなぐ」連携・接続講座
- ・幼稚園等教育課程研究協議会
- ・「保育の質・評価」に係る研修会



参集・オンライン併用の研修

広島県教育委員会 幼児教育 研修情報

「乳児保育における5つの力の育み事業」

令和2年度から始まった2年目の事業です。0歳～2歳の乳児が育んでいる力について研究しています。来年度は、事業報告会（令和4年3月2日予定）を行い、広く県内に発信する予定です。

「育ちと学びをつなぐ」幼保小連携・接続の充実事業

令和3年度からの新規の事業です。県内7市町を指定し、市町・市町教育委員会が連携し、地域の実情を生かした連携・接続の取組を行います。取組の様子は、今後のニュースレター等でお伝えします。

【発行元及び連絡先】広島県教育委員会乳幼児教育支援センター
〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会事務局（東館6階）
TEL (082)513-4978 FAX (082)212-3331
広島県教育委員会乳幼児教育支援センターホームページ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/youji-index.html>

